

【質問1】中学校・公募外異動教員

※ 職層及び年齢は、赴任時のものです。また、各職層の養護教諭を含みます。

町村名	職層	性別	年齢	【質問】 赴任する前、島しょに対して、どのようなイメージを持っていましたか。	【質問】 実際に赴任して、そのイメージは変わりましたか。
大島町	教諭	男	30代	周りに知り合いが多く、プライベートな時間が少ないイメージを持っていました。	大島では、予想をしていたほどではありませんでした。生徒の数が少ないので、学習到達度が把握しやすいです。
大島町	教諭	男	20代	平和なイメージ、島民以外をあまり受け入れないイメージ(特に教員は3年で出ていくという感覚だろう)	平和なイメージは変わらない。人々は優しい人が多いと思う。
大島町	教諭	女	30代	赴任する前は、区立図書館には流人の図書しかなく、島について調べたことが流刑地についてだけだったので、良いイメージが持てませんでした。しかし、島しょ経験の教員が同じ学校にいて、たくさん情報を得ることができたので、あまり不安ではありませんでした。	実際に赴任して、自然が素晴らしく、教員住宅が一緒の先生と家族のようで良い所だと思いました。
大島町	教諭		20代	ものすごく遠いというイメージ	大島は比較的上京しやすい。
大島町	教諭	男	20代	①授業時数が少なく、プライベートな時間が取れると考えていた。 ②生活が不便なイメージをもっていた。	①教員が少ない分、分掌の仕事の負担は多かった。 ②確かに商店の閉まる時間が早く物価は少し高いが、ネットショッピング等を活用すれば、ある程度の物は揃うし、余計な買い物が少なくなったことは良かった。
大島町	教諭	女	20代	・教員、保護者、地域の繋がりが強いイメージがあった。 ・自然が豊かで子供たちが伸び伸びと育てているイメージがあった。	これらのイメージに関しては、変わっていない。
大島町	教諭	女	30代	・自然豊かで、温暖。心あたったかい人が多い。 ・不便。店の閉店時間がはやい。品薄。物価が高い。	
大島町	教諭	女	30代	①のんびりしている。 ②生徒数が少ないので一人一人に時間をかけられる。 ③帰宅時間が早まる。 ④生活が不便	①子どもはのびのび育っていて、とてもいい環境だと思った。 ④インターネットの工事になかなか来てもらえないことに今も困っている。それ以外はそこまで不便ではない。

【質問1】中学校・公募外異動教員

※ 職層及び年齢は、赴任時のものです。また、各職層の養護教諭を含みます。

町村名	職層	性別	年齢	【質問】 赴任する前、島しょに対して、どのようなイメージを持っていましたか。	【質問】 実際に赴任して、そのイメージは変わりましたか。
大島町	教諭	女	20代	子どもが少ないから、実技教科なので授業も少ない(ただし五教科の先生は三学年見なければならぬので変わらず忙しいかもしれません。)、のんびりしている、自分の生活を取り戻せると、経験者の先生から言われていたので、イメージは悪くありませんでした。	赴任し、まず職場の雰囲気明るく感じました。ほとんど三年サイクルで異動するので、助け合ったり、情報共有だったり、とても丁寧で驚きました。(先生にもよりますが。)前の方が親切にしてくれたらから、と自分も新しく来た人の力になろうと思って2年目は過ごしていました。また、時間がある、子どもにあまり手がかからないと先生たちの心の余裕があることも大きいと思います。私の学校の場合は生徒指導もほとんどありません。年間通して2回大きいことがあったくらいで、子どもたちもとても落ち着いて純朴で、素直でかわいらしく、少し幼いです。 ただ、一歩間違えるとすぐに噂が広がり、(地域や保護者との)関係がこじれる恐れがあります。一生懸命やっていたらよい味方になってくれるので心強いです。 良く買い物に行くお店で保護者にあたり、そもそもお店が保護者の方が経営していたりするので、プライベートはあまりありません。乗っている車で見られるので、「先生昨日〇〇にいたでしょ？」など平気で言われます。学校生活とプライベートを完全に切り離したい方にはそれが辛いかもしれません… 子どもとは深く、より密接に関わられます。都内と全く違うのでその差に戸惑うこともあります。実態に合わせて、子どもに寄り添う指導ができることが、とても嬉しいです。一方で近い故の難しさを感じられる方もいるかもしれません。私個人としては理想の教育ができるので、そのありがたみを感じています。
大島町	教諭	女	30代	赴任する前、やはり不便な印象がありました。また、都内へ戻るのも月1回行けるかどうかと聞いていたので不安でした。	実際に赴任してみると、大島はそこまで不便ではありませんでした。
大島町	教諭	男	30代	①「島の外に子どもを出したくない」とお考えになるご家庭が多いと考えていました。 ②みなさんがあたたかい方だと聞いてきました。	①大島では逆に「出したい」とお考えになっているご家庭も多いようだと思いました。 ②そのお言葉通り、みなさんあたたかい方で非常に助けられています。
大島町	教諭	男	20代	①コミュニティは、広く浅くよりも狭く深い。そのため、何かあったらその情報はすぐに広がっていくのではないかと。 ②野菜や肉等の物価が高そう。 ③さっぱりした天気で、生活しやすそう ④離島するのが大変そう ⑤歩きや自転車で移動に不便はないだろう	①まだよくわからない。 ②大型スーパーみたいな安売りはないが、定価を少し安くした印象でそれほど高くない。 ③湿度が高くて、クローゼット等を気にする事が多く、ちょっと面倒に感じる。 ④ジェット船で簡単に外出することができる。 ⑤場所によるが、車がないとかなり大変
大島町	教諭	女	20代	・赴任前、島しょ経験のある先生(年配の先生でかなり昔の情報)から、ゆったりとのんびりと仕事ができると言われました。 ・実際には、情報を得る手段がないため、いいイメージも、悪いイメージもない状態でした。	・異動してきて、少人数ゆえに一人ひとりの子どもと密接にかかわり、細やかな指導ができると感じています。一方、養護教諭としての仕事量(保健事務や保健管理)は変わっていないと感じています。ですので、思ったよりもゆったりとのんびりという状態にはなってはいません。
大島町	教諭	女	30代		夫が異動する前は、島は遠いなど感じていましたが、実際行き来してみると、大島は結構東京に近いというのが感想です。自分が島の先生になってからの印象は、島の人間関係(大人も子どもも)は思っていた以上に濃いなというところです。

【質問1】中学校・公募外異動教員

※ 職層及び年齢は、赴任時のものです。また、各職層の養護教諭を含みます。

町村名	職層	性別	年齢	【質問】 赴任する前、島しょに対して、どのようなイメージを持っていましたか。	【質問】 実際に赴任して、そのイメージは変わりましたか。
利島村	教諭	男	20代	<ul style="list-style-type: none"> <li>①自然が豊か</li> <li>②時間がゆるやかに流れる</li> <li>③商店などが少ない</li> <li>④新鮮な魚がいつでも食べられる</li> <li>⑤子どもたちが素直、純粋</li> <li>⑥釣りや海水浴などのレジャーが充実</li> <li>⑦不便</li> <li>⑧子どもが少なくさびしい</li> <li>⑨東京への移動が大変</li> <li>⑩他の島の情報などを聞く限り、村がやや排他的？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①イメージ通り、豊かな自然。明日葉や釣りなど、生活に自然が密着している部分も多く、想像以上でした。また厳しい天候や海模様なども生活に密着していて、自然とともに生きる毎日でした。</li> <li>②ゆったりのんびりした島の時間は、東京にはない特別なものだと思います。</li> <li>③商店やレストランなどがほとんどないことに驚きましたが、農協と馴染みの商店で十分困りません。ただ、物価が高いことには、今でも困ることがあります。</li> <li>④釣らなきや食べられないことは、来るまで知りませんでした。</li> <li>⑤小学生と触れ合う機会などこれまでなかったのですが、本当に素直で、可愛くて、幸せを感じる毎日です。</li> <li>⑥釣りはレジャーというより生活の一部。イメージする海水浴はできないので、ちょっと残念。イルカウォッチングも漁船に酔ってしまい、体力勝負だということを知られました。</li> <li>⑦レストランがないことは、実際疲れて帰るときなどに困りますが、おかげで料理の腕があがりました。</li> <li>⑧アットホームな学校、村の雰囲気、さびしさを感じることはありませんでした。たとえ一人学級であっても、その一人と濃い付き合いができるので、充実しています。</li> <li>⑨欠航が多く、直前欠航や条件付きなどの状況を含めると、島を出入りする際の移動は精神的にも肉体的にも多くのストレスを感じます。</li> <li>⑩一部の島ではよそ者に対して排他的である、という話を聞いたことがありますが、他の赴任者も言う通り、利島の村民はとても友好的で、本当に親切な方ばかり。何度も助けられましたし、村民の一員として温かく迎えられる実感があります。</li> </ul>
利島村	教諭	男	30代	<ul style="list-style-type: none"> <li>①以前、他県にてへき地勤務を経験したことがあり、島民との距離が近く、噂話が広がりやすいという印象がありました。</li> <li>②物価が高い。</li> <li>③児童・生徒が素朴。</li> <li>④児童・生徒の学力がそれほど高くない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①イメージどおりでした。</li> <li>②ものによっては内地より高いものも多く初めは驚きましたが、地元のお店は貴重な存在なので、島にお金を費やすことも住民として大切なことかなと思いついてます。</li> <li>③他島は分かりませんが、利島は素朴な子供達が多いと感じています。</li> <li>④島に来て、学習機会が意外に多いことに驚きました。塾や習い事ができないという環境の中、学校や地域(村)をあげて学力向上に取り組んでいました。児童・生徒も学習に熱心で、受験などにも早くから目が向いていると感じています。また、現在では大手学習塾の動画授業や添削してもらえ通信教育など、充実したソフトも利用可能なため、学習環境は飛躍的によくなっていると感じます。 &lt;※ 利島には、高校がありません。&gt;</li> </ul>
利島村	教諭	男	20代	<ul style="list-style-type: none"> <li>①児童生徒が自然の中でのびのびと学習活動を行っている。</li> <li>②少人数学級ならではの、個々に応じた教育を進める事できる。</li> <li>③台風の時節など、特に天候が荒れることがある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①浜がないので、意外と泳ぐ機会は少ない。</li> <li>②机間指導などで丁寧に見ることができ、1人1人をより手厚く支援できている。</li> <li>③台風でなくても荒れる。</li> </ul>
利島村	教諭	男	50代	・良いイメージでした。プラスバンドで迎えられるような・・・	・プラスバンド部を構成する人数などいないことを知りました・・・ しかしイメージと違って人は受け入れられるもので、気がつくとも6年目です。

【質問1】中学校・公募外異動教員

※ 職層及び年齢は、赴任時のものです。また、各職層の養護教諭を含みます。

町村名	職層	性別	年齢	【質問】 赴任する前、島しょに対して、どのようなイメージを持っていましたか。	【質問】 実際に赴任して、そのイメージは変わりましたか。
新島村	教諭	女	20代	<ul style="list-style-type: none"> <li>・南国、閉鎖的コミュニティが狭い。</li> <li>・精神的に追い詰められて病気になる人がいるらしい。</li> <li>・情報が少なく不安。</li> <li>・女性の先生が少なそう。女性の先生はみんなタフな人なのだろう。</li> <li>・島しょで働くことと内地の感覚が鈍って、内地に異動したときに迷惑がられる。</li> <li>・島嶼地区の教育は、情報があまり入らず、遅れていそう。</li> <li>・内地の研修が受けられず、孤立してしまう。勉強がしづらい。</li> <li>・簡単には内地と行き来できない。内地のコミュニティとの交流が難しい。</li> <li>・カビとの戦い。虫、ヘビが多い。</li> <li>・ショッピングやマッサージ、レストランなど商業施設・飲食店などが無い。</li> </ul>	<p>〈赴任後の変化〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・南国感は季節による。冬は西風がびゅんびゅん吹く。苛酷である。風の音で精神的に追い詰められる人も多い。</li> <li>・女性の先生のうち、希望で赴任した先生はタフでパワフルな人が多いが、希望ではない先生は、人柄もさまざまである。</li> <li>・研修は現在教師道場に月1回参加できている。全面的に協力体制が整っている。ただし、移動や時間割は大変である。</li> <li>・若い先生が多いこともあり、ICTなど新しいものを取り入れる風潮はある。</li> </ul>
新島村	教諭	男	30代	<ol style="list-style-type: none"> <li>①毎日刺身を食べていると思っていた。</li> <li>②簡単には実家に帰ることができないと思っていた。</li> <li>③年中温暖な気候だと思っていた。</li> <li>④物価が高いと思っていた。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>①実際はなかなか食べる機会がなかった。</li> <li>②土日などを利用して定期的に帰ることができる。</li> <li>③冬は風がすごく、寒い。ただ、都内に比べれば1度くらいは暖かい。</li> <li>④本当に高かった。</li> </ol>
新島村	教諭	男	30代	<ol style="list-style-type: none"> <li>①自然豊か。</li> <li>②学校が小規模。仕事にゆとりがある。</li> <li>③生活が不便(食品、日用品、衣料品、その他の購入がすぐにはできない)。</li> <li>④医療が不安。</li> <li>⑤保護者・地域とのつながりが深い。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>①変化なし</li> <li>②小規模・少人数で授業時数などは内地に比べれば空き時間が多い。また、住宅から学校までの距離も近いので、通勤時間も短い。しかし、島ならではの学校行事や地域行事なども多く、仕事は1年を通して忙しい。</li> <li>③ネットショッピングが便利なので、そこまで不便は感じないが、生鮮食品は値段も高く手に入りにくい。女性は、衣服や化粧品などの購入、美容院などの利用が大変不便なよう。</li> <li>④これまで大きく健康をくずしていないので個人的には不便を感じていないが、医療は不足していると思う。常備薬などが必要な方は大変だと思う。特に歯科、眼科系の専門医療は不足している。</li> <li>⑤学校内外の様々な場面で、保護者・地域との関わりがある。また、多くの人々が学校や教員を大切にしてくれていると感じる。個人的にはメリットだと思うが、距離感を一定以上とりたいと思う人にはデメリットかもしれない。</li> </ol>
新島村	教諭	男	50代	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒が素直。自然が素晴らしい。</li> </ul>	
新島村	教諭	男	20代	<ul style="list-style-type: none"> <li>・島しょの教育について考えたことがなかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・良さや課題について知ることができた。</li> <li>・島の現状は日本の課題(縮図)に当てはまることが多く、勉強になった。</li> </ul>
新島村	教諭	女	20代	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然が豊かなイメージ</li> </ul>	
新島村	主任	男	30代	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平和で子育てに向いている。子供たちがおおらかである。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・予想通り</li> </ul>

【質問1】中学校・公募外異動教員

※ 職層及び年齢は、赴任時のものです。また、各職層の養護教諭を含みます。

町村名	職層	性別	年齢	【質問】 赴任する前、島しょに対して、どのようなイメージを持っていましたか。	【質問】 実際に赴任して、そのイメージは変わりましたか。
神津島村	教諭	男	30代	<p>周囲の人からは、悪いイメージばかり聞いていたので、マイナスのイメージばかり持っていました。</p>	<p>結局、どれも島しょに赴任したことのない人によるうわさ話でした。実際に赴任してみて、授業時数の少なさには驚きました。部活動で指導する生徒の少なさにも、前任校との大きなギャップに最初は苦しみました。生活に関しても、最初は戸惑いましたが、冷静になってみるとそんなに不便はなく、むしろ無駄のないシンプルな生活スタイルの良さを知ることができてよかったです。</p>